

## 血液検査

### 肝炎ウイルス検査

肝炎ウイルスに感染しているか調べる検査です。

ウイルス性肝炎とは、肝臓が肝炎ウイルスに感染し、肝機能障害を引き起こす病気です。日本人に多く見られるのは、B型肝炎とC型肝炎です。

#### HBs 抗原

B型肝炎ウイルス（HBV）の外殻を構成するたんぱく質です。B型肝炎ウイルスは、急性肝炎や肝硬変、さらに肝がんに関連する慢性肝炎を引き起こすウイルスです。

**(+)** : 現在、B型肝炎ウイルスを保有していると考えられます。  
精密検査が必要です。

#### HBs 抗体

HBs 抗原に対する抗体です。

**(+)** : 過去にB型肝炎ウイルスに感染したが治癒している場合や、B型肝炎の予防接種を受け免疫がついたことを表しています。

#### HCV 抗体

C型肝炎ウイルス（HCV）に感染した時に体内で作られます。C型肝炎ウイルスに感染しておこるC型肝炎は約7割が慢性化し、肝硬変や肝がんへ進行しやすいとされています。

**(+)** : C型肝炎ウイルスに感染したことがあることを意味します。  
過去に感染したか、現在も感染しているか鑑別するために、HCV核酸増幅検査という詳しい検査が必要です。